

〔令和5年10月盛岡市議会定例会  
提出発議案〕

令和5年10月23日提出

発議案第3号 核兵器禁止条約の実効性を高めるための主導的役割を果たすことを求める意見書について

(内閣総理大臣、内閣官房長官、外務大臣、衆議院議長、参議院議長)

発議案第4号 燃料油価格高騰対策の強化を求める意見書について

(内閣総理大臣、内閣官房長官、財務大臣、経済産業大臣、衆議院議長、参議院議長)

発議案第5号 健康保険証廃止の見直しを求める意見書について

(内閣総理大臣、内閣官房長官、総務大臣、厚生労働大臣、デジタル大臣、衆議院議長、参議院議長)

発議案第6号 子ども・子育て特別委員会の設置について

発議案第7号 公共交通対策特別委員会の設置について

発議案第8号 農商工連携特別委員会の設置について

発議案第9号 環境保全対策特別委員会の設置について

※（ ）内は可決された場合の送付行政庁等

発議案第3号

核兵器禁止条約の実効性を高めるための主導的役割を果たすこと  
を求める意見書について

標記について、会議規則第13条の規定により別紙のとおり提出いたします。

令和5年10月23日

提出者	盛岡市議会議員	工 藤 健 一
賛成者	盛岡市議会議員	兼 平 孝 信
〃	〃	庄 子 春 治
〃	〃	小笠原 秀 夫
〃	〃	浅 沼 克 人
〃	〃	太 田 隆 司
〃	〃	中 村 亭
〃	〃	千 葉 伸 行
〃	〃	神 部 伸 也
〃	〃	竹 田 浩 久
〃	〃	村 田 芳 三
〃	〃	豊 村 徹 也
〃	〃	佐 藤 尚 弘
〃	〃	繩 手 豊 子
〃	〃	後 藤 百合子

盛岡市議会議長 遠 藤 政 幸 様

# 核兵器禁止条約の実効性を高めるための主導的役割を果たすこととを求める意見書

昨年6月に開催された核兵器禁止条約第1回締約国会議では、核兵器の非人道性を再確認するとともに、核兵器に依存した安全保障を批判し、条約への参加促進や核被害者援助など、条約の内容を実現する方策を盛り込んだ最終文書である「ウィーン宣言」と具体的な手順や行動を定めた「ウィーン行動計画」が採択されました。

この会議には、核の傘の下にありながらオブザーバー参加した国があったものの、核保有国やその同盟国の多くは参加せず、今後、核兵器禁止条約の実効性を高めるためには、これらの国の参加が大きな課題となっています。

また、核兵器禁止条約の効果的な運用と発展のためには、核保有国やその同盟国を始め多くの国が参加し議論が行われることが重要です。

こうした中、本年5月、被爆地である広島においてG7広島サミットが開催され、G7首脳が平和記念公園を訪れ被爆の実相に触れるとともに、G7として初めて、核軍縮に焦点を当てた「核軍縮に関するG7首脳広島ビジョン」が発出されました。

被爆から75年以上が経過した今もなお核兵器使用のリスクに世界が直面する中で、唯一の戦争核被爆国である我が国は、核兵器廃絶の実現に向け特別の役割と責任を負っています。

よって、国においては、核兵器のない世界に向けた国際的な機運が高まっているこの機会を逃すことなく、下記の事項を行動に移すことにより、核保有国と非核保有国の橋渡しに努めるなど、核兵器禁止条約の実効性を高めるために主導的役割を果たされるよう強く要請します。

## 記

- 1 核兵器禁止条約を早期に署名・批准すること。まずは、本年11月に開催予定の第2回締約国会議にオブザーバーとして参加すること。
- 2 核保有国を含む核兵器禁止条約に署名・批准していない国に対し、署名・批准を要請すること。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき意見書を提出します。

令和5年10月23日

盛岡市議会

発議案第4号

燃料油価格高騰対策の強化を求める意見書について

標記について、会議規則第13条の規定により別紙のとおり提出いたします。

令和5年10月23日

提出者 盛岡市議会議員 中村亨  
賛成者 盛岡市議会議員 千葉伸行  
〃 〃 兼平孝信  
〃 〃 神部伸也  
〃 〃 繩手豊子

盛岡市議会議長 遠藤政幸様

## 燃料油価格高騰対策の強化を求める意見書

原油価格の高騰を背景としたエネルギー価格の値上がりが、地方経済にも大きな悪影響を与えてています。

農林水産業、運輸・交通産業、製造業など多くの業種では、燃料代や石油関連製品の値上げによる仕入価格の高騰により収益が圧迫されています。また、地方では生活に欠かせない移動手段である自動車の燃料代や光熱費の高騰が家計に大きな影響を及ぼし、コロナ禍以降の個人消費回復を阻害しています。

燃料油価格激変緩和措置の年内延長を政府が決定したことは、市民生活と地方産業のために大きな意義があります。

しかし、当市のように冬季の暖房利用等により燃料需要が高まる地方にとって、来年以降の燃料油価格高騰対策がどうなるか分からることは、大きな不安をもたらすものです。賃上げの影響などによる好景気の恩恵が、まだ充分に行き渡っていない現状から考えると、燃料油価格高騰への不安は個人消費を冷え込ませ、地方経済の低迷をさらに長引かせる元凶になりかねません。

よって、国においては、下記事項を講じられるよう強く要望します。

### 記

- 1 ガソリン等のエネルギー価格の安定に向け、燃料油価格激変緩和措置を今年度末まで延長すること。また、市場の動向を見ながら次年度以降についても必要な措置を講じること。
- 2 燃料油価格高騰対策として、地域の実情を踏まえた対策を地方が継続的に講じができるよう必要な財源を確保すること。
- 3 エネルギー価格高騰が長期化する可能性も見据え、中小・小規模事業者の経営基盤の強化、省エネルギーや再生可能エネルギーの導入支援など、中長期的な取組に対する一層の支援を講じること。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき意見書を提出します。

令和5年10月23日

盛岡市議会

発議案第 5 号

健康保険証廃止の見直しを求める意見書について

標記について、会議規則第 13 条の規定により別紙のとおり提出いたします。

令和 5 年 10 月 23 日

提出者 盛岡市議会議員 中 村 亨  
賛成者 盛岡市議会議員 神 部 伸 也  
〃 〃 繩 手 豊 子  
〃 〃 後 藤 百合子

盛岡市議会議長 遠 藤 政 幸 様

## 健康保険証廃止の見直しを求める意見書

マイナンバーカードと健康保険証の一体化などを盛り込んだ、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部を改正する法律案が、令和5年6月2日の参議院本会議で可決され、成立しましたが、それ以降も個人情報に関わる問題などが次々と明らかになっています。

共同通信社が実施した全国電話世論調査によると、現在の健康保険証を廃止しマイナンバーカードに一体化する政府方針に関し、延期や撤回を求める声が計77%に上ったと報道されています。また、岩手県保険医協会が行った健康保険証の廃止に伴う高齢者施設等への影響調査によると、9割以上の施設で利用者のマイナンバーカードの管理ができないと回答しています。

高齢者などデジタルツールに不慣れな市民はマイナンバーカードを取り扱うことに対して苦手感を払拭しづらいです。また、マイナンバーカードに関わる新たな詐欺メールが送られて来る 것을不安に感じる市民も少なくありません。

健康保険証の廃止は、国民皆保険制度の根幹を破壊する重大問題に発展しかねず、政府の冷静な判断が求められます。

よって、国においては、健康保険証の廃止により健康保険証を持てなくなり、保険診療を受けられない人が生じないよう、健康保険証の廃止とマイナンバーカードへの一体化の見直しをするよう強く要望します。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき意見書を提出します。

令和5年10月23日

盛岡市議会

発議案第6号

子ども・子育て特別委員会の設置について

標記について、会議規則第13条の規定により別紙のとおり提出いたします。

令和5年10月23日

提出者	盛岡市議会議員	工藤 健一
賛成者	盛岡市議会議員	平井 孝信
"	"	庄子 春治
"	"	小笠原 秀夫
"	"	浅沼 克人
"	"	太田 隆司
"	"	中村 亨
"	"	千葉 行也
"	"	神部 伸也
"	"	竹田 浩三
"	"	山村 久也
"	"	豊田 徹也
"	"	佐藤 尚弘
"	"	繩手 豊子
"	"	藤後 百合子

盛岡市議会議長 遠藤政幸様

## 子ども・子育て特別委員会の設置について

- 1 本議会に子ども・子育て特別委員会を設置し、10人の委員をもって構成する。
- 2 議会は、子ども・子育て特別委員会に対し、地方自治法第109条第4項の規定により、子ども・子育てに関し必要な事項の調査を付託する。
- 3 子ども・子育て特別委員会は、議会の閉会中も調査を行うことができるものとし、議会が本調査終了を議決するまで継続して調査を行うものとする。

発議案第7号

公共交通対策特別委員会の設置について

標記について、会議規則第13条の規定により別紙のとおり提出いたします。

令和5年10月23日

提出者	盛岡市議会議員	工藤 健一
賛成者	盛岡市議会議員	平子 孝信
"	"	庄春
"	"	小笠原秀治
"	"	沼克夫
"	"	浅田隆人
"	"	太田亨
"	"	中村行司
"	"	千葉伸也
"	"	神部伸也
"	"	竹田浩三
"	"	太田芳也
"	"	豊川徹也
"	"	佐藤尚弘
"	"	繩手豊子
"	"	後藤百合子

盛岡市議会議長 遠藤政幸様

## 公共交通対策特別委員会の設置について

- 1 本議会に公共交通対策特別委員会を設置し、10人の委員をもって構成する。
- 2 議会は、公共交通対策特別委員会に対し、地方自治法第109条第4項の規定により、公共交通対策に関し必要な事項の調査を付託する。
- 3 公共交通対策特別委員会は、議会の閉会中も調査を行うことができるものとし、議会が本調査終了を議決するまで継続して調査を行うものとする。

発議案第8号

農商工連携特別委員会の設置について

標記について、会議規則第13条の規定により別紙のとおり提出いたします。

令和5年10月23日

提出者	盛岡市議会議員	工	藤	健	一
賛成者	盛岡市議会議員	兼	平	孝	信
"	"	庄	子	春	治
"	"	小笠原	秀	夫	
"	"	浅沼	克	人	
"	"	太田	隆	司	
"	"	中村	亨	亨	
"	"	千葉	伸	行	
"	"	神部	伸	也	
"	"	竹田	浩	久	
"	"	田芳	芳	三	
"	"	豊村	徹	也	
"	"	佐藤	尚	弘	
"	"	繩手	豊	子	
"	"	後藤	百合子		

盛岡市議会議長 遠藤政幸様

## 農商工連携特別委員会の設置について

- 1 本議会に農商工連携特別委員会を設置し、9人の委員をもって構成する。
- 2 議会は、農商工連携特別委員会に対し、地方自治法第109条第4項の規定により、農商工連携に関し必要な事項の調査を付託する。
- 3 農商工連携特別委員会は、議会の閉会中も調査を行うことができるものとし、議会が本調査終了を議決するまで継続して調査を行うものとする。

発議案第9号

環境保全対策特別委員会の設置について

標記について、会議規則第13条の規定により別紙のとおり提出いたします。

令和5年10月23日

提出者	盛岡市議会議員	工藤 健一
賛成者	盛岡市議会議員	平子 春治
"	"	庄小笠原 秀夫
"	"	浅沼 克人
"	"	太田 司
"	"	中亨
"	"	山村 行也
"	"	千葉 伸也
"	"	神部 浩三
"	"	竹田 芳也
"	"	田中 徹也
"	"	豊藤 尚弘
"	"	佐藤 弘子
"	"	繩手 百合子
"	"	後藤

盛岡市議会議長 遠藤政幸様

## 環境保全対策特別委員会の設置について

- 1 本議会に環境保全対策特別委員会を設置し、9人の委員をもって構成する。
- 2 議会は、環境保全対策特別委員会に対し、地方自治法第109条第4項の規定により、環境保全対策に関し必要な事項の調査を付託する。
- 3 環境保全対策特別委員会は、議会の閉会中も調査を行うことができるものとし、議会が本調査終了を議決するまで継続して調査を行うものとする。

〔 令和5年10月盛岡市議会定例会  
提 出 発 議 案 〕

令和5年10月23日提出

発議案第10号 不登校児童生徒に対して多様な学習機会の確保のための経済的支援制度の確立を求める意見書について

(内閣総理大臣、内閣官房長官、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣、衆議院議長、参議院議長)

※( )内は可決された場合の送付行政庁等



発議案第 10 号

不登校児童生徒に対して多様な学習機会の確保のための経済的支援制度の確立を求める意見書について

標記について、会議規則第 13 条の規定により別紙のとおり提出いたします。

令和 5 年 10 月 23 日

提出者	盛岡市議会議員	櫻 裕子
賛成者	盛岡市議会議員	鈴木 努
"	"	山崎 智樹
"	"	鈴木 聖子
"	"	繩手 豊子
"	"	中村 雅幸
"	"	細川 由香里
"	"	千葉 伸行
"	"	天沼 久純
"	"	大畠 正二
"	"	佐藤 尚弘
"	"	後藤 百合子

盛岡市議会議長 遠藤政幸様

## 不登校児童生徒に対して多様な学習機会の確保のための経済的支援制度の確立を求める意見書

令和3年度の義務教育段階における不登校児童生徒数は全国で24万4,940人と9年連続で増加しており、岩手県内でも約2,270人が不登校と、依然高水準で推移しています。

また不登校の定義となっている年間欠席30日以上には当てはまらないものの、保護者や学校の配慮により出席扱いになっているなどの事実上の不登校児童生徒数も鑑みると、文部科学省調査だけでは実態が把握しきれているとは言い難く、潜在的な不登校児童生徒も多数存在していると考えられます。

このような中、フリースクール等の民間施設を利用する際の家庭の実情を見ると、利用料月3万3千円程度（文部科学省調べ）という経済的負担に加え、身近に通う民間施設がない場合には遠方への通学のための身体的、時間的、心理的負担も加味しなければなりません。

多様な学習機会を提供する民間施設の需要が高まっているのに対し、民間施設を設立するための経済的支援制度は一部の自治体が制定しているのにとどまっており、必要な資金が確保できず設立を断念している個人や団体も少なくありません。

以上のことから、現状では、義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律の基本理念の一つに明記される「不登校児童生徒が行う多様な学習活動の実情を踏まえ、個々の不登校児童生徒の状況に応じた必要な支援」が果たされているとはいえない状態であり、早急な具体的対策を講じる必要があると考えます。

よって、国においては、不登校児童生徒支援の一部である多様な学習機会を確保するための具体的対策として、次の事項を実現するよう強く求めます。

### 記

- 1 義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律制定に際し、衆議院文部科学委員会と参議院文教科学委員会がそれぞれ附帯決議した内容である「不登校の児童生徒が、いわゆるフリースクール等の学校以外の場において行う多様な学習活動に対しては、その負担の軽減のための経済的支援の在り方について検討し、その結果に基づき必要な財政上の措置を講ずること」を進めること。
- 2 いわゆるフリースクール等民間施設の設立及び運営補助金等の経済的支援制度を確立すること。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき意見書を提出します。

令和5年10月23日

盛岡市議会

令和5年10月23日

盛岡市議会議長 遠 藤 政 幸 様

総務常任委員長 田 山 俊 悅

## 委員会の審査報告書

本委員会に付託された案件は、審査の結果、次のとおり決定したので会議規則第71条の規定により報告します。

記

### 1 議案

番号	件名	審査結果
92	令和5年度盛岡市一般会計補正予算（第4号） 【総務常任委員会付託分】	原案のとおり可決すべきものと決した
93	盛岡市における常勤の特別職の給与に関する条例の一部を改正する条例について	〃
94	盛岡市職員給与支給条例等の一部を改正する条例について	〃
96	盛岡市印鑑条例の一部を改正する条例について	〃

## 2 認 定

番 号	件 名	審 査 結 果
1	令和4年度盛岡市一般会計歳入歳出決算について 【総務常任委員会付託分】	認定すべきものと決した
5	令和4年度盛岡市国民健康保険費特別会計歳入歳出決算について	〃
7	令和4年度盛岡市後期高齢者医療費特別会計歳入歳出決算について	〃
10	令和4年度盛岡市土地取得事業費特別会計歳入歳出決算について【総務常任委員会付託分】	〃
11	令和4年度盛岡市東中野財産区特別会計歳入歳出決算について	〃
12	令和4年度盛岡市東中野、東安庭、門財産区特別会計歳入歳出決算について	〃

令和5年10月23日

盛岡市議会議長 遠 藤 政 幸 様

教育福祉常任委員長 櫻 裕子

## 委員会の審査報告書

本委員会に付託された案件は、審査の結果、次のとおり決定したので会議規則第71条及び第87条の規定により報告します。

記

### 1 議案

番号	件名	審査結果
92	令和5年度盛岡市一般会計補正予算（第4号） 【教育福祉常任委員会付託分】	原案のとおり可決すべきものと決した
95	盛岡市保健所手数料条例及び盛岡市旅館業法施行条例の一部を改正する条例について	〃
98	損害賠償請求控訴事件に係る和解について	〃
99	石川啄木記念館・玉山歴史民俗資料館展示制作業務委託に係る請負契約の締結について	〃
100	議決の変更について	〃
101	議決の変更について	〃
102	議決の変更について	〃

## 2 認 定

番号	件 名	審査結果
1	令和4年度盛岡市一般会計歳入歳出決算について 【教育福祉常任委員会付託分】	認定すべきものと決した
4	令和4年度盛岡市母子父子寡婦福祉資金貸付事業費特別会計歳入歳出決算について	"
6	令和4年度盛岡市介護保険費特別会計歳入歳出決算について	"
10	令和4年度盛岡市土地取得事業費特別会計歳入歳出決算について【教育福祉常任委員会付託分】	"
15	令和4年度盛岡市病院事業会計決算について	"

## 3 請 願

番号	受理年月日	件 名	審査結果	意見	措置
9	R 5.10.6	学校給食に関する請願	不採択すべきものと決した	趣旨に沿いがたい	
10	R 5.10.6	不登校児童生徒に対して多様な学習機会の確保のための経済的支援制度の確立を国へ求める意見書提出の請願	採択すべきものと決した	趣旨了	1. 意見書提出 2. 教育長参考送付
12	R 5.10.6	小中学校の完全給食の実施と学校給食の無償化を求める請願	採択すべきものと決した	趣旨了	1. 教育長送付、報告請求を要する 2. 市長参考送付

令和5年10月23日

盛岡市議会議長 遠 藤 政 幸 様

産業環境常任委員長 池 野 直 友

## 委員会の審査報告書

本委員会に付託された案件は、審査の結果、次のとおり決定したので会議規則第71条の規定により報告します。

記

### 1 議案

番号	件名	審査結果
92	令和5年度盛岡市一般会計補正予算(第4号) 【産業環境常任委員会付託分】	原案のとおり可決すべきものと決した
97	盛岡市地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化に関する法律第9条第1項の規定に基づく準則を定める条例の一部を改正する条例について	"

### 2 認定

番号	件名	審査結果
1	令和4年度盛岡市一般会計歳入歳出決算について 【産業環境常任委員会付託分】	認定すべきものと決した
8	令和4年度盛岡市中央卸売市場費特別会計歳入歳出決算について	"
9	令和4年度盛岡市新産業等用地整備事業費特別会計歳入歳出決算について	"
10	令和4年度盛岡市土地取得事業費特別会計歳入歳出決算について【産業環境常任委員会付託分】	"

令和5年10月23日

盛岡市議会議長 遠 藤 政 幸 様

建設常任委員長 中 村 亨

## 委員会の審査報告書

本委員会に付託された案件は、審査の結果、次のとおり決定したので会議規則第71条の規定により報告します。

記

### 1 議案

番号	件名	審査結果
92	令和5年度盛岡市一般会計補正予算（第4号） 【建設常任委員会付託分】	原案のとおり可決すべきものと決した
103	市道の路線の認定、廃止及び変更について	〃
104	令和4年度盛岡市水道事業未処分利益剰余金の処分について	〃
105	令和4年度盛岡市下水道事業未処分利益剰余金の処分について	〃

## 2 認 定

番 号	件 名	審 査 結 果
1	令和4年度盛岡市一般会計歳入歳出決算について 【建設常任委員会付託分】	認定すべきものと決した
2	令和4年度盛岡市公設浄化槽事業費特別会計歳入歳出決算について	〃
3	令和4年度盛岡市農業集落排水事業費特別会計歳入歳出決算について	〃
10	令和4年度盛岡市土地取得事業費特別会計歳入歳出決算について 【建設常任委員会付託分】	〃
13	令和4年度盛岡市水道事業会計決算について	〃
14	令和4年度盛岡市下水道事業会計決算について	〃



令和5年10月23日

盛岡市議会議長 遠藤政幸様

教育福祉常任委員長 櫻 裕子

## 閉会中の継続審査申出書

本委員会において審査中の下記事件は、閉会中もなお継続調査を要するものと決定したので、会議規則第69条の規定により申し出ます。

### 記

請願番号	事 件	理 由
6	mRNAワクチン接種時のインフォームド・コンセントのガイドライン策定に関する請願	調査検討を要する
7	インフォームド・コンセント理解増進条例等の制定を市に求める請願	//
8	新型コロナワクチンの乳幼児及び小児接種における慎重な対応を求める意見書提出の請願	//
11	児童、生徒及び保護者に向けたマスク着用の影響についての情報の周知徹底を求める請願	//
13	難聴者の補聴器購入に係わる負担軽減を求める請願	//



## 議員派遣書

令和5年10月23日

地方自治法(昭和22年法律第67号)第100条第13項及び盛岡市議会会議規則(昭和40年議会規則第2号)第125条第1項の規定に基づき、次のとおり議員を派遣する。

### 1 2040未来ビジョン出前セミナー東北部会

- (1) 派遣目的 2040未来ビジョン出前セミナー東北部会への出席
- (2) 派遣場所 山形県
- (3) 派遣期間 令和5年10月31日
- (4) 派遣議員 大畠正二副議長

### 2 令和5年度岩手県市議会議員研修会

- (1) 派遣目的 住民要望の多様化に対応し、知識を高め円滑な議会運営に資する令和5年度岩手県市議会議員研修会への出席
- (2) 派遣場所 盛岡市
- (3) 派遣期間 令和5年11月21日
- (4) 派遣議員 議長において決定する37名以内の議員

### 3 令和5年度盛岡広域8市町議会議長会研修会

- (1) 派遣目的 令和5年度盛岡広域8市町議会議長会研修会への出席
- (2) 派遣場所 紫波町
- (3) 派遣期間 令和5年11月22日
- (4) 派遣議員 大畠正二副議長

### 4 第25回「東京盛岡ふるさと会」講演会

- (1) 派遣目的 第25回「東京盛岡ふるさと会」講演会への出席
- (2) 派遣場所 東京都
- (3) 派遣期間 令和5年11月25日
- (4) 派遣議員 田山俊悦議員

